

めいはん



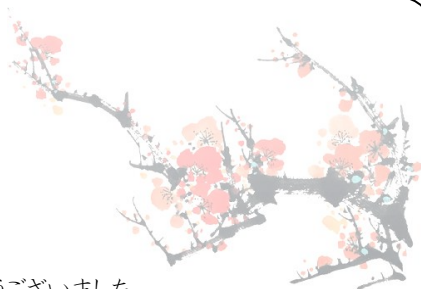
吉兆招く蛇の初夢



平成25年1月

No. 91

新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます

旧年中はひとかたならぬご厚情賜りありがとうございました。

本年も変わらぬお引き立てのほどお願い致します。

さて、昨年末には衆議院解散総選挙を経て、いよいよ新しい政権が誕生いたしました。活力のある日本へと気持ちを新たにすすんでいくことが期待されます。コンクリートから人へ、福祉を充実させるといわれた民主党政権下においても、介護報酬改定の内容が厳しいものであったように、いまひとつ改善の実感に乏しい福祉政策ではありました。

ただ、政権が変わったとはいえ以前に戻ったわけであります。期待はしたいのですが、これが後退なのか、前進なのかはしばし時を待たねばならないでしょう。問題の根本には、財源不足や少子高齢化など短期に解決しない問題も含まれておりますので、けして楽観せず気を引き締めてこの難局は乗り切らねばなりません。

一方で地域の皆様方の福祉に関する視線はいよいよ熱を帯びているように感じます。高齢者の虐待や行き場のなくなった老後などが社会問題化し、一層ご自身に身近な問題として考える機会が増えているのもまた事実であります。そうした期待に添えるよう、当地域の福祉の一翼を担うことができるよう当法人もますます精進せねばならないと心新たに取り組んでいきたいと思う所存にございますので、ご指導ご鞭撻下さいますようよろしくお願いいたします。



平成25年元旦

社会福祉法人貞徳会

理事長 矢留真人

平成25年新年会

元日に理事長・施設長はじめ職員一同、入居者のみなさまに年始のごあいさつに伺いました。それぞれお餅（ほぐれやすいキビ餅だそうです）やお酒を嗜み、気持ち新たに新年を迎えています。



獅子舞があらわれ、次々と頭をガブリ！

獅子に「頭」を 噛んでもらうと、魔除けになると言われています。みなさまによい御利益があるといいですね。

今年もみなさまにとって良き 1 年でありますように。





★ クリスマス忘年会 ★



12月25日各部署でクリスマス忘年会を行いました。サンタさんからお菓子のプレゼントをいただき、また食事はすき焼き風煮込みでお祝いをしました。

24年もいいこともあれば、悪いこともありました。ニュースをみていると悪いことばかりのような気もしますが…

いやそんなことはない。はず…

皆さんにとって24年はどんな年だったでしょうか？



合同大運動会

夜のうちに雨が降り出して、心配しましたが、きっちり晴れてくれました。さすが、10月10日は晴れの特異日ですね。今回は特養・養護・グループホームが合同で運動会を行いました。



魚釣り競争や 玉入れなどをして盛り上がりました。



こちらは職員参加競技のパン食い・アメ食い競争です



紅白対抗でおこなっているのですが、近年まれにみる接戦で 130 対 132 で白組の勝利です！！

文化祭

11月9日、午前中は模擬店でみたらし・栗ぜんざい
を用意し楽しんでいただきました。昼からはおたのしみの

① 養護老人ホーム器楽クラブ



演芸会 各部署が趣向を凝らして出し物
をおこなっております。

①入居者のみなさんと楽器をならしながら
歌います。🎵「365 歩のマーチ」をみな
さんと合唱・合奏しました。

②伝統芸能「二人羽織」ホームドラマ仕立
てでお送りしました。

② デイサービス・事務所



③ ガーデンホーム赤目



③ 往年の名作「ひげダンス」を再現。👑王道の安定感を見せつけていただきました



④ 特別養護老人ホーム

⑤ 養護老人ホーム



④「箱の中身はなんでしょなゲーム」「うまい棒早食い対決」で盛り上がりました。

⑤とりを務めますのは養護老人ホーム。期待にたがわぬ大仕掛けのショーを見せてもら
いた。「小林幸子さんの思い出酒」をうたってもらいました。

どーですかこのスケール感、圧倒的な迫力でしたね。



創立記念日



社会福祉法人貞徳会は五十年前の10月1日に創立されました。記念して祝賀パーティーをおこないました。昼は利用者の方中心にさくら寿司さんに来ていただき、お寿司を振舞っております。夜は職員中心に行い田中養護荘長、五藤特養介護主任は勤続二十五年表彰を受けております。これまで長きにわたりお疲れ様です。これからも末永く頑張っていたきたいと思います。



報恩講

11月19日報恩講を厳修いたしました。

報恩講は浄土真宗の宗祖親鸞聖人の祥月命日に営まれる法要で、重要な法要になります。矢留理事長が、読経いたしました。



出張販売

11月15日ヤナゲンさんにお越しいただきました。2Fホールで出張販売です。

この時期は、いろいろな種類の風邪がはやるときなので無用な外出を控えてもらうように、声をかけています。

そのため、みなさんにとても喜んでもらうことができました。



佐屋中職場体験

11月20日～22日の3日間、佐屋中学校の12名が職場体験に来て下さいました。

事前挨拶から、元気がよくしっかりした印象をうけました。お掃除や、お茶の用意など、いろいろとお手伝いして頂きました。中でも、養護の皆さんとはとても和気あいあいとお手伝いして頂き、カーテンもピカピカになりました。

3日目、先生が見学に来たので、一緒に生徒さんの様子を見てみると、ある男の子が、ユニットのほとんどのおばあちゃまの名前を呼び、年齢やお誕生日などを把握していたので、とても感心しました。

佐屋中の子はみんな前向きに取り組んでくれました。

そういう姿勢で来てくれるとこちらもとてもうれしいです。そして、最後に生徒さんから皆さんにとプレゼントをいただきました！



メッセージカードとメダル100個です！！帰ってから3日目に間に合うよう一生懸命作ってきたそうです。なんと、生徒さん自身が考え、自発的に企画したそうで、先生もおどろいてみえました。「かかったお年寄りに直接渡したい！！」と、お部屋に訪問して挨拶する姿も…。みなさんとっても感激していました！佐屋中のみなさんありがとうございました。



家族会・敬老祝賀会

9月17日、敬老の日家族会を行いました。

ご家族の皆様には、天候が不安定で足元が悪い中、たくさんのご参加をいただきましてまことにありがとうございました。お昼にはちらし寿司を皆さんで召し上がられたり、模擬店に出向いたりとそれぞれに楽しんでいただけたことと存じます。

またそれに先立ちまして、敬老祝賀会も行っております。最高齢者の方、米寿、喜寿の方をお祝いしました。

丸島保育園の園児さんたちがお祝いに来てくれてとっても可愛いと評判でした。

ちなみに最高齢者ですが、12月に新たに1名誕生日を迎えられ、現在100歳のかたが2名在籍しております。お二方ともとても体が丈夫です。



ポップサーカス

10月16日、養護老人ホームにて希望者を募りポップサーカスにってきました。

今回は愛知県社協さまよりご招待いただきました。ありがとうございます。



カラオケ大会

12月7日特養・養護合同でカラオケ発表会行いました

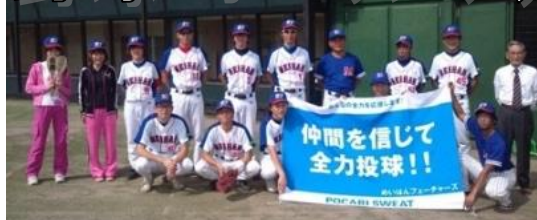
「さざんかの宿」「河内おとこ節」
「津軽海峡冬景色」などおなじみの名曲が歌われました。



歌っている方は気持ちよさそうですが、聞いているお客さんたちも懐かしい歌に包まれてやさしい表情で聞いてみえたのが印象的です。



野球・ボーリング大会



愛知県老人福祉施設協議会主催の野球大会・ボーリング大会に参加しました。野球大会では激戦の末、5－4で一回戦突破しましたが、二回戦は1－17でぼろ負けでした（涙）

ボーリング大会の方はスコア175がでたりして、期待されましたが、33チーム中15位という極めて平凡な結果に終わりました。愛知県大会の壁は厚いです。



コラム 第2回 介護力向上



本年度より全国老人福祉施設協議会主催の「第9期介護力向上講習会」に参加して研鑽に励んでおります。(特別養護老人ホーム介護員参加)

国際医療福祉大学院教授の竹内孝仁先生が講師をつとめ、1年間に計6回定期的に東京まで出向き講義をうけて、さらに行く度に宿題をいただき即施設で取り組んでいくという極めて実践的な内容の講習会になります。

この講習会の大きな目標は「日中のオムツゼロ」です。

先生の説かれるオムツゼロ理論は極めて簡潔で、4つの戦略に集約されます。それは ①水分②歩行③下剤中止④トイレ排便 の4つです。

第二回は【歩行】についてご紹介してみたいと思います。

しかし、おむつを外すことと歩行とを即座に関連付けることは難しいのではないのでしょうか。

先生の講義では「歩行練習をしなさい。歩行できればトイレへの移動手段になる。そして、水を飲めば胃・大腸反射が起きるように立って歩けば起立大腸反射が起き、腸が活動するきっかけとなる。」と仰います。

また、歩行練習をすれば、意識レベルの向上が見込まれ、尿意や便意のキャッチ、抑制に有利に働きます。

いわれてみれば確かにその通りで反論の余地もありますが、じゃあやってみようかといってすぐにはできません。大きな問題があります。それは歩行させることそのものが大変困難であることです。

みなさんご存知のように特別養護老人ホームは介護度を有する人が入所する施設であり、大半の方が車いすを使って生活をしています。何年も歩いていない方も見えるわけで、そんな人をどうやって歩行練習させるのかと？聞いてみました。すると先生は「いきなり歩行訓練をやる」と仰いま

す。こっちはてっきり順番に筋力トレーニングやストレッチをしてやるの
だろうかと思っているので、面食らいます。

先生に依れば「高齢者に筋トレしてもあまり意味がない。それよりも学
習理論で毎日ピアノの練習をするうちに指がおぼえるように、反復練習し
て覚えさせるのがよい。」といいます。歩行とは動作の複雑な組み合わせに
よって成り立っているので、一つずつの動作を訓練しても歩けるようには
ならないというわけです。

習うより慣れろというわけで、幾名か歩行器を用い歩行練習を頑張って
もらいました。車いすばかりで生活していた人は、最初びっくりしてしま
います。一步も足が出ないところからはじまり、1m…2mと少しずつで
はありますが、距離がのびるころにはご本人も一生懸命取り組んでいる様
子が伺えます。

全員が全員うまくいったわけではありませんが、車いすが外れて介助に
よる歩行で普段の生活を送れるようになった方もみえます。また、歩行練
習をするというからには、最終的に歩行するというのが目的と思っていま
したが、ベッドから車いすの移乗・トイレへの移乗や座位保持・立位保持
の安定などに大きな効果があることが確認できました。

このことは、精神的にも大きな影響を及ぼしていると考えます。

いままで車いすで座っていた方が、椅子に座って生活するとそれだけで
不思議と表情が違って見えます。顔つきが精悍になり、ボッーっとして見
えていたのが、自信溢れる表情になっているように思えます。

それは、これまでのおむつを替えてもらう、車いすを押してもらうとい
った受動的な介護体験から、自分でトイレへ行くため食事を食べるために
歩いていくといった主体的な行動を支援する介護にかわっているからでは
ないでしょうか？

転倒のリスクがあるからと親切心で車いすに縛って、本人の尊厳が知ら
ず知らずのうちに奪われていくという怖さを改めて思い知りました。

勿論、車いすが悪いわけではないので使いようでもあります。安心・安
全・能力保持・本人・家族の意向など多角的に踏まえてその人のあり方を
見直す余地があるのだと感じました。

感染症に注意しましょう！！

各種報道でとりあげられている通り、今季はたいへんノロウイルスが猛威を振るっております。また、これからインフルエンザが流行期へと入っていきます。

当施設におきましても万全を期し、ウイルスが蔓延せぬよう細心の注意を払って業務にあたっております。

ご家族様におかれましては、面会の際、消毒やマスク着用をお願いしております。たいへんご不便をおかけして恐縮でございますが、何卒、ご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

手洗い・うがいなど基本的なことを正確におこなって感染予防に努めましょう！！



慰問の御礼

いつもありがとうございます

- 9月 丸島保育園
- 10月 ふれあい芸能グループ
稲沢ボランティア芸能グループ
- 11月 白百合保育園
さおり大正琴クラブ
園流新舞踊
ルンルン同好会 (敬称略)



ルンルン同好会 11月29日

明範荘送迎バス

(第2・第4 金曜日)

津島駅 10:00



明範荘 10:20

明範荘 14:00



津島駅 14:20

遠方からの面会の際などお気軽にご利用ください。

予約制ですので、ご利用の際には必ずお電話にてご連絡ください。

都合により変更の場合がありますのでご了承ください。

TEL:0567-33-3077

愛西市無料巡回バス

愛西市無料巡回バスでは明範荘前に停留所が設置されています。

運行日は月～土曜日となっています。年末年始(12/28～1/4)と

日曜、祝日は運休となっておりますのでお気をつけください。

八開ルート1コース

藤波駅 10:49



町方駅 11:01



明範荘 11:12

八開ルート2コース

明範荘 13:54



町方駅 14:04



藤波駅 14:16

上記はコースの一例です。詳しくは愛西市ホームページ、または

愛西市役所総務課(0567-26-8111)にお問い合わせください。



社会福祉法人 貞徳会

明範荘養護老人ホーム
明範荘特別養護老人ホーム
明範荘デイサービスセンター

愛知県愛西市赤目町山之神 30 番地 1

TEL 0567-33-3077

FAX 0567-37-0212

Mail info@meihansou.or.jp

HP <http://www.meihansou.or.jp>